

○概要

静岡営繕事務所では、工事受注者3社、工事監理業務受注者2社（総数11名）を対象に工事安全連絡会議を開催しました。この会議は、現場における安全確保や工事担当者の安全意識向上を図ることにより、労働災害の根絶を目的としています。

今回、静岡労働局から講師を招いての安全講話では、「災害発生状況：ここ数年減少傾向にあった労働災害が平成26年度は全産業及び建設業において増加傾向にある」「死傷災害の高い要因である足場等からの墜落防止対策」等についてご説明いただきました。また、技術・評価課諏訪係長より社会保険未加入対策、工事及び監理受注者から各現場での安全対策について発表いただきました。

○日時等

平成26年10月24日（金）14:30～16:30 静岡県教育会館（すんぷらーざ）中会議室

○議題

【安全講話】静岡労働局 寄田安全専門官

- ・平成25、26年度労働災害発生状況。26年建設業死亡事故事例と再発防止ポイント。
- ・足場からの総合的な墜落、転落災害防止対策。

【建設業の社会保険未加入対策】

- ・社会保険概論、直轄工事における対策

【各工事現場における安全への取り組み】

- ・熱海税務署改修工事（斉藤組）
- ・富士公共職業安定所改修ほか1件工事（遠藤管工設備）
- ・掛川法務総合庁舎設備改修工事（青島冷凍）
- ・「工事監理の立場から見た安全対策」

熱海税務署改修工事監理（綜企画設計）

【平成26年度事故防止のための重点対策及び事故事例】



建通新聞掲載10月31日



所長挨拶

